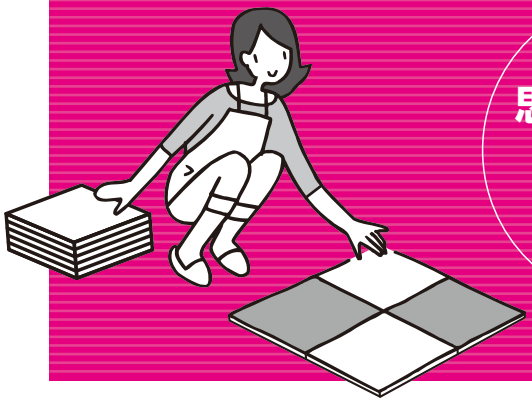
ならべて、はずせて、あらえる。
東リファブリックフロア

TOLI FABRIC FLOOR

施工マニュアル&お手入れ読本



思いどおりにレイアウトできる

お部屋の間取りと枚数の目安

ヨコ敷き　タテ敷き

単位:cm	スマイフィールアタック			スマイフィールスクエア／テキスタイルフロア			スマイフィールロング（ヨコ敷き/タテ敷き）		
	Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ	Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ	Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ
ラグサイズ	160×200	200×200	200×240	150×200	200×200	200×250	150×200	200×200	250×200
	20枚	25枚	30枚	12枚	16枚	20枚	12枚	16枚	20枚

単位:cm	団地間	江戸間	中京間(三六間)	京間(本間間)	団地間	江戸間	中京間(三六間)	京間(本間間)	団地間	江戸間	中京間(三六間)	京間(本間間)
2畳	170×170	176×176	182×182	191×191	170×170	176×176	182×182	191×191	170×170	176×176	182×182	191×191
	25枚	25枚	25枚	25枚	16枚	16枚	16枚	16枚	14枚	16枚	16枚	16枚
3畳	170×255	176×261	182×273	191×286	170×255	176×261	182×273	191×286	170×255	176×261	182×273	191×286
	35枚	35枚	35枚	40枚	24枚	24枚	24枚	24枚	ヨコ敷き 21枚 / タテ敷き 22枚	ヨコ敷き 24枚 / タテ敷き 22枚	ヨコ敷き 24枚 / タテ敷き 22枚	ヨコ敷き 24枚 / タテ敷き 24枚
4.5畳	255×255	261×261	273×273	286×286	255×255	261×261	273×273	286×286	255×255	261×261	273×273	286×286
	49枚	49枚	49枚	64枚	36枚	36枚	36枚	36枚	33枚	33枚	33枚	36枚
6畳	255×340	261×352	273×364	286×382	255×340	261×352	273×364	286×382	255×340	261×352	273×364	286×382
	63枚	63枚	70枚	80枚	42枚	48枚	48枚	48枚	ヨコ敷き 44枚 / タテ敷き 42枚	ヨコ敷き 44枚 / タテ敷き 45枚	ヨコ敷き 44枚 / タテ敷き 45枚	ヨコ敷き 48枚 / タテ敷き 48枚
8畳	340×340	352×352	364×364	382×382	340×340	352×352	364×364	382×382	340×340	352×352	364×364	382×382
	81枚	81枚	100枚	100枚	49枚	64枚	64枚	64枚	56枚	60枚	60枚	64枚
10畳	340×425	352×440	364×455	382×477	340×425	352×440	364×455	382×477	340×425	352×440	364×455	382×477
	99枚	99枚	120枚	120枚	63枚	72枚	80枚	80枚	ヨコ敷き 70枚 / タテ敷き 68枚	ヨコ敷き 75枚 / タテ敷き 72枚	ヨコ敷き 75枚 / タテ敷き 76枚	ヨコ敷き 80枚 / タテ敷き 80枚

※NIFカーペット畳数表示名称及び標準寸法による。

ファブリックフロアが敷ける床面は?

床面の種類	可否
フローリング	●
塩ビタイル・シート	●
クッションフロア	●
大理石・セラミックタイル（表面が平滑なもの）	●
モルタル・コンクリート	×
畳・カーペット	×

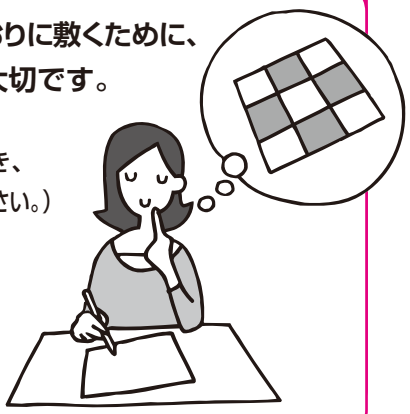
施工前に注意すること

- 床に段差・隙間・凹凸のある場合、目地部分に段差が生じることがあります。目地部分のほつれ、毛羽立ち、傷みの原因にもなりますので、平滑な床に施工してください。
- ホコリ、砂、油（ワックス含む）、水、ゴミなどは、施工前に除去してください。
- 塩ビタイルやクッションフロア仕上げの床暖房下地に敷設すると、吸着材によって下地床材が変色することがあります。床暖房の場合は表面仕上げ床材の種類をご確認の上施工してください。
- ファブリックフロアは裏面に吸着加工（テキスタイルフロア9000とキャラクターシリーズ以外）を施しています。全面接着工法で施工した場合、裏面の吸着加工の効力は低下します。木床（木質フローリング）や塩ビタイル等の床材の上に再施工できませんのでご注意ください。
- 全面接着工法で施工した場合、取外す際に裏面の吸着加工が下地に残ることがあります。
- 防音木床など柔らかい床には吸着しにくい場合があります。
- ワックスが塗布された床材上への使用の場合、剥がした時にファブリックフロア及び副資材裏面に加工されている吸着材の跡が一時的に床材の表面に残ることがありますが、時間の経過とともに消えます。（ワックスの種類によっては取れにくい場合があります。）
- ファブリックフロアを取外した後に、床面（フローリングなど）が滑りやすくなる場合があります。その際には、床用の中性洗剤を染み込ませた雑巾でよく拭き、その後、床に残った洗剤を拭取る事で軽減されます。

1 はじめにどのように敷くかイメージしてみる

東リファブリックフロアは、並べ方いろいろ。自分のイメージどおりに敷くために、サイズや色使いなどレイアウトを考えてみるのが大切です。

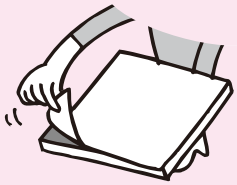
まずは部屋の大きさを測りレイアウトを描き、
できあがりをイメージしてみましょう。（裏面のスケッチシートをご活用ください。）
家具や柱がある場合、部屋が三角形や、台形の場合なども、
そのかたちにあわせて、できるだけ忠実に描けばGood!



Point 左右対象になるようなレイアウトを考えましょう。

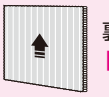
Point 東リファブリックフロアの基礎知識

敷き方は簡単!
裏面の透明フィルムを剥がして
貼付けるだけ。



※テキスタイルフロア9000とキャラクターシリーズの裏面には吸着加工は施されておりません。

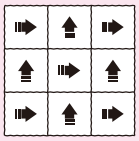
貼り方向は「市松貼り」と「流し貼り」の2つ!



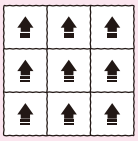
裏面の矢印マークで向きを確認しながら、
「市松貼り」もしくは「流し貼り」に敷いてください。

正方形タイプは原則として「市松貼り」

「市松貼り」

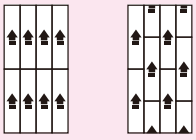


「流し貼り」



ロングタイプは原則として「流し貼り」

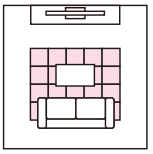
「流し貼り」ロングタイプ



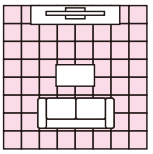
毛の巻込みに注意!

毛が目地に挟まれないよう注意しましょう。

2 ラグ風に敷くか、お部屋全面に敷くか



ラグ風に敷く場合 ▶ 3へ



お部屋全面に敷く場合 ▶ 4へ

03ページ

3 ラグ風に敷く場合

ラグ風に使うなど部分敷きの場合

<1>掃除する

ホコリ・砂・油(ワックス含む)・水・ゴミなど除去します。

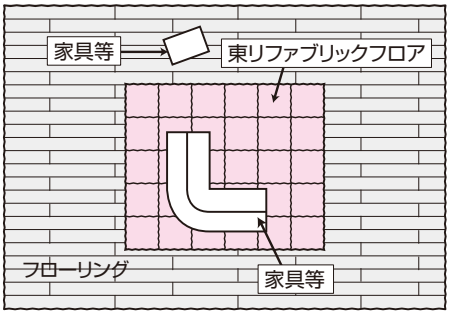
<2>配置を決める

ファブリックフロアをそのまま床に並べ配置を決めます。

<3>敷込み

ファブリックフロア裏面の透明フィルムを剥がし、敷込みます。
この時、裏面の吸着材が床になじむように上からしっかりと押さえてください。

裏面の矢印マークで向きを確認しながら、
「市松貼り」もしくは**「流し貼り」**に敷いてください。

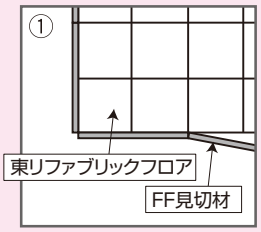


Point **ファブリックフロアは、何度でも剥がせるので貼り直しができるから安心!**

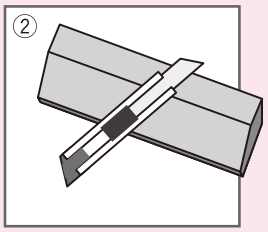
見切材やコーナージョイントについて

端部のホツレやダメージが気になる、フローリング面との段差が気になる、こんな時は別売の見切材やコーナージョイントの使用をおすすめします。(テキスタイルフロア7000を部分敷きする際は、見切材やコーナージョイントの使用をおすすめします。)

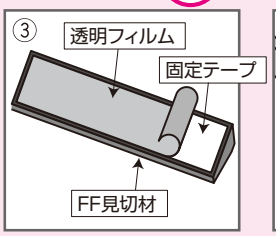
FF見切材・FFコーナージョイント 別売



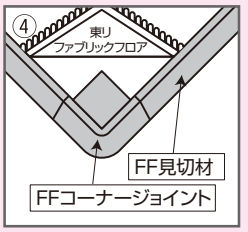
ファブリックフロアの周囲に合わせて見切材を継ぎ足していきます。



見切材は、手軽にカットできます。カッターナイフを使って、カットしてください。

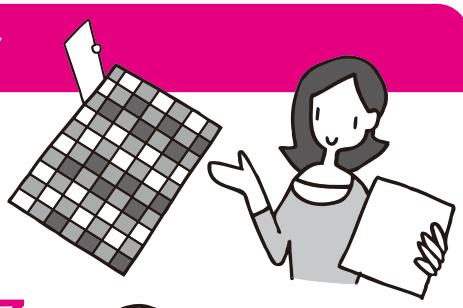


FF見切材の裏には固定用テープが付いていますので、透明フィルムを剥がして床に固定させます。ホコリはよく拭き取ってください。



コーナーは、FFコーナージョイントでカバーします。出隅用、入隅用の2タイプがあり、ジョイントのパターンに応じたタイプを用いてください。

4 お部屋全面に敷く場合



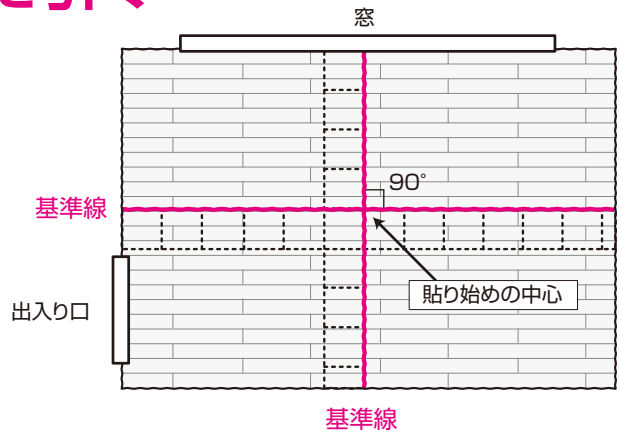
部屋全面に敷き詰める場合の手順

<1>はじめる前に 掃除をする

設置する前に、ホコリ・砂・油（ワックス含む）・水・ゴミなどは、除去します。

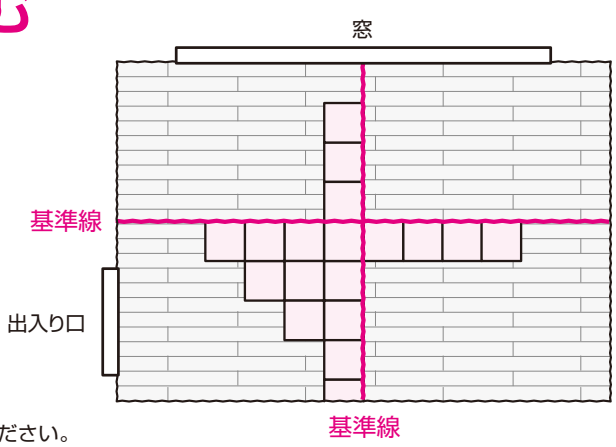
<2>はじめに 基準線を引く

まず部屋の四辺を計り、貼り始めの中心を決めます。窓ぎわや壁ぎわ、出入り口には、10cm以下の小さなサイズがこないように中心を調整します。
そして、右図のように直交する基準線を引きます。



<3>つぎに 敷き込む

ファブリックフロアの配置が決まったら、裏面の透明フィルムを剥がし敷込みます。まっすぐ敷くために貼り始めの中心から基準線に沿って、四方へ順に敷き込んでいきます。この時、やや詰めぎみに敷き込むことがポイントです。



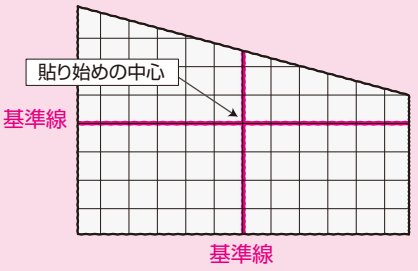
裏面の矢印マークで向きを確認しながら、
「市松貼り」もしくは**「流し貼り」**に敷いてください。

Point **ファブリックフロアは、何度でも剥がせるので貼り直しができるから安心!**

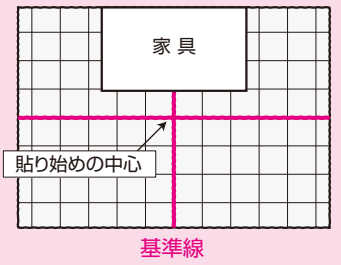
台形の部屋や家具を動かさないで敷き詰める場合

台形の部屋や家具を動かさないで敷き詰める場合も同様です。右図のように、部屋のほぼ中央に貼り始めの中心がくるように決めて基準線を引き、やや詰めぎみに四方へ順に敷いてください。

■台形の部屋の場合

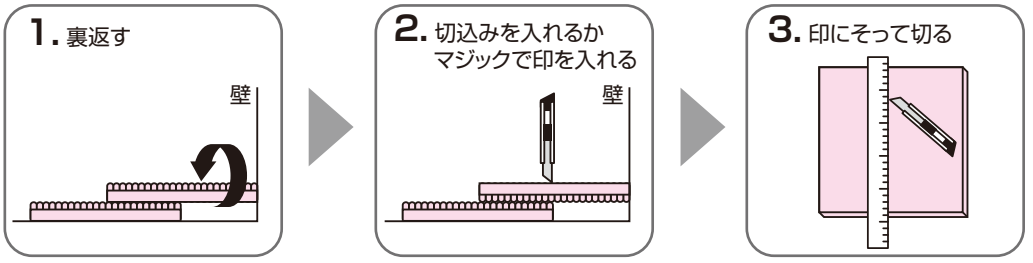


■家具を動かさないで敷き詰める場合



<4>最後に 壁ぎわを美しく仕上げるには

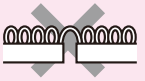
壁ぎわで収まらなくなったときは、収まるサイズにカットします。
ファブリックフロアを裏返して、切込み位置に、印をつけます。
裏返したまま定規をあてて、カッターナイフで裁断してください。
※テキスタイルフロア7000は、表面からカットすると美しく仕上ります。

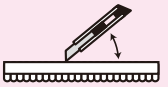


Point 美しくカットするコツ

- 裏面に厚い素材を使用しているので、斜めになってしまわないよう、慎重にカットしましょう。
- もしパイル部分の切残しがあっても、引きちぎったりせず必ずカッターナイフかハサミで丁寧にカットしてください。
- 1回で切ろうとせずに、カッターを寝かせぎみにして、2〜3回刃を入れるときれいで簡単に仕上ります。
- テキスタイルフロア7000は、表面からカットすると美しく仕上ります。

切り口が斜めにならないように


引きちぎらない


寝かせぎみに切る

5 東リファブリックフロアのお手入れ

[1]いつものお手入れ

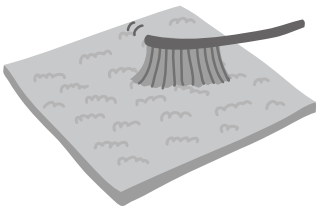
ふだんは掃除機でOK

こまめに電気掃除機をかけましょう。
ファブリックフロアの汚れが目立ちだしたら、天気のよい日に、
固く絞ったタオルで拭くと、一層効果的です。

[2]部分的に汚してしまったとき

中性洗剤で洗えます

油性のものやジュースなどをこぼしたら、きれいなタオルに少量の中性洗剤を
混ぜた水を含ませて拭き取ります。汚れの真ん中に向かって叩くようにして拭き取ると
汚れが広がりません。その後、固く絞った清潔なタオルできれいに拭き取ります。
洗剤が残っていると再汚染の原因となります。
あとは柔らかいブラシで毛並みを揃えて、自然乾燥させましょう。



Point お手入れのワンポイント

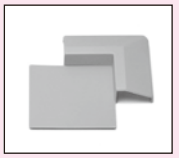
東リファブリックフロアの裏面・FF見切材・FFコーナージョイントのお手入れ

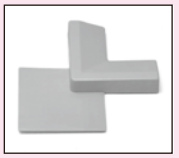
■東リファブリックフロア裏面

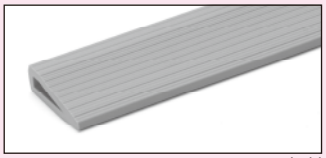
濡れた布で拭いて乾かしてください。

■FF見切材とFFコーナージョイント

裏面に付いているシールの吸着部分は、汚れやホコリ、ゴミが付くと吸着力が落ちますが、濡れた布で拭いて乾かすと繰返し使用することができます。


FFコーナージョイント 出隅用


FFコーナージョイント 入隅用


FF見切材

※吸着部分には洗剤は使用しないでください。吸着力が低下し、滑りやすくなる恐れがあります。

[3]ひどく汚してしまったとき

汚れた部分だけ洗えます

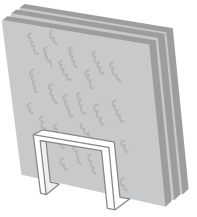
まずファブリックフロアを床からはずします。お風呂場などで水か、中性洗剤を
ごく少し混ぜた水を含ませたスポンジまたは、やわらかいブラシで洗いましょう。
固形物などで部分的にひどく汚れているところは、あらかじめスプーンやティッシュペーパーで、
ある程度拭き取っておきます。スポンジでこすり過ぎるとパイルが傷むのでご注意ください。

洗った後はすすぎます

洗剤が残らないようきれいな水でしっかりとすすぎます。
裏面は濡れても問題はありませんが、早く乾くようにあまり濡らさないようにしましょう。
※すすぎが不十分であれば吸着効果が低下し、滑りやすくなる恐れがあります。

乾燥は陰干しで …

含んだ水は、まず手で振り切ったり、タオルでできるだけ吸い取ったりしてください。
もしパイルの方向が乱れているようであれば、柔らかいブラシで毛並みを揃えてください。
風通しの良い場所を選んで、変形を避けるため、平らな場所に置くか
できるだけまっすぐに立て掛けます。完全に乾かさないと、
変形や変色、またカビが発生する恐れがあります。



立てかけラックも
便利です

仕上げ

完全に乾いたら、最後の仕上げに、反りぐせがあれば直し、毛並みも揃え、
パイルのほつれがあれば、丁寧にハサミでカットしてください。

スペアがあればさらに便利！

ファブリックフロアをはずして洗っている間、空いたところにスペアをはめておきます。
洗って乾いたら、次に使うまで大切に保管。はめこむ時はパイルが目地に挟まれないように
「市松貼り」もしくは「流し貼り」で貼ります。洗ったファブリックフロアと洗っていないファブリックフロアでは、
パイルの表面に色ムラが出て、違った色に見えることがありますが、使っているうちに目立たなくなります。

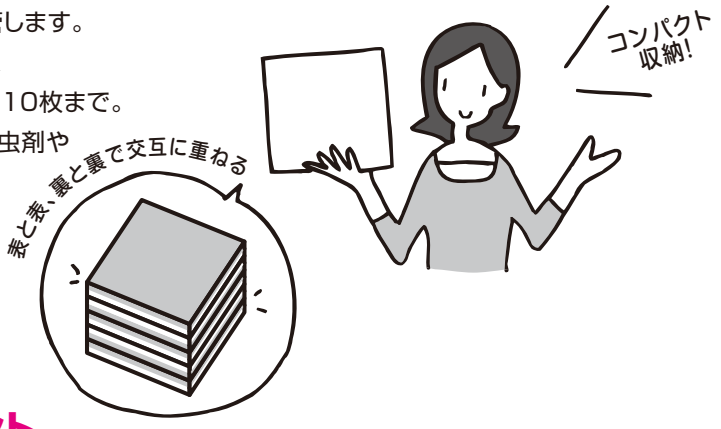
ご注意

- ドライクリーニングは出来ません。
- 洗濯機による洗濯・脱水および乾燥機による乾燥は行わないでください。
- シミ取りの洗濯に用いる洗剤は、かならず中性洗剤をお使いください。
  弱アルカリ性のドライマーク衣料用洗剤や、漂白剤の使用は避けてください。
  推奨の洗剤は、アクロン(ライオン社製)・エマール(花王社製)です。
- テキスタイルフロア7000・9000は、水分に長時間触れたまま放置すると
  表面が白くなることがあります。この現象は製品の品質には影響ありません。
  水分の原因を取り除くことにより、時間の経過とともに乾燥し白化は消え、元通りになります。
- ファブリックフロアを取外した後に、床面(フローリングなど)が滑りやすくなる場合があります。
  その際には、床用の中性洗剤を染み込ませた雑巾でよく拭き、その後、床に残った洗剤を拭取る
  ことで軽減されます。尚、雑巾はマイクロファイバー製が特に有効です。
  床用の中性洗剤については、床面がフローリングの場合はフローリング用、ビニル床材の場合は
  ビニル床材用など、専用のものを選んでください。

6 収納について

東リファブリックフロア

ファブリックフロアは、はずして積み重ねて収納できます。
まず電気掃除機をかけ、床から丁寧にはずしてください。
手洗いしたり、フトン叩きで叩いたりすると、清潔な状態で保管できます。
裏面を濡れた布で拭いた後、表は表、裏は裏と接するように交互に重ね、
収納ケースに入れるなどして保管します。
ファブリックフロアの積み重ねは、
パイルが傷まないように配慮して10枚まで。
変色等の原因になりますので、殺虫剤や
防虫剤は入れないでください。



FF見切材と FFコーナージョイント

濡れた布で拭いた後、FF見切材は曲がらないように筒などに入れ、
FFコーナージョイントも割れないように注意し保管してください。

できあがりをイメージしてスケッチしてみましょう。

TOLI 東リ株式会社
http://www.toli.co.jp

2013.05©